

星田山手ボランティアニュース



2014年 3月号(第24号 2014.03.20 発行)

星田山手ボランティア・街づくり推進会
発行責任者: 内野 藤彰
編集責任者: 橋本 勇

はじめに、

私たちが「星田山手ボランティア・街づくり推進会」を発足させてから早や7年が経ちました。この間様々な取り組みをして参りましたが、主な取り組みとして背丈ほどの雑草地であった広場の開墾・整地、傍示川を市民の憩いの場にしようと、荒れ放題であった雑木林の木や竹の伐採を行い遊歩道を作りました。さらに遊歩道には皆様方のご協力で100本以上の桜の植樹を行い今では素晴らしい桜並木が出来ています。この桜並木の下で毎年「傍示川花見大会」を実施し地域の方に楽しんで頂いています。今回国土交通省から「ゆめづくりまちづくり賞」の奨励賞を頂きました。これは渡邉区長はじめボランティア会員の活動が認められた賞です。皆さんご苦労様でした。有難うございました。これからも頑張りましょう。

国土交通省の第6回「ゆめづくりまちづくり賞」を受賞いたしました

昨秋、国土交通省近畿整備局傘下の快適都市実現委員会(安藤忠雄委員長)主催の「第6回ゆめづくりまちづくり賞」に星田山手ボランティア推進会より日頃の活動について応募しました所、見事奨励賞を受賞することになり3月4日(火)山手橋横の広場で表彰式典を開催されることになりました。表彰式当日は国土交通省近畿整備局や枚方土木の幹部の方々、交野市からは市長、副市長を始め関係幹部、市議員、警察幹部等々の方々に参加され、奨励賞の盾の授与及び記念植樹



奨励賞受賞の盾

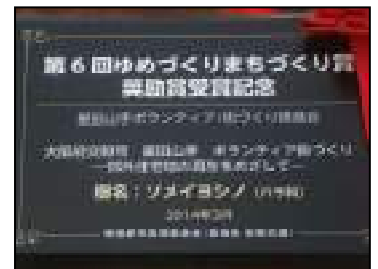
が行われました。尚、応募テーマは「星田山手ボランティア街づくり-郊外住宅の再生をめざして-」ですが詳細は国土交通省の下記のHPで見ることが出来ます。

<http://www.kkr.mlit.go.jp/plan/yumemachi/kekka.pdf>

是非ご覧ください。



表彰式に参加した関係者とボランティアのメンバー

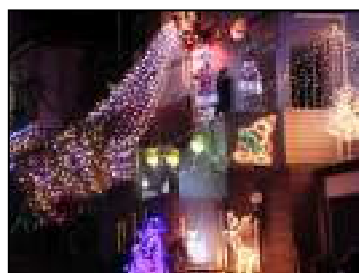


贈呈された桜の苗木の表示板

第17回「山ナリエ」の開催を応援



法面に設けられた回数を示すイルミネーション」



メインストリートでの飾り付け

今回で17回目になる「山ナリエ」も近隣地域はもちろんのこと遠方よりわざわざ見に来られる方もかなりおられます。ことに今回は事前の準備作業からNHKTVが何回も取材に来られ、関西のニューステラスや全国版等で放映されたこともあって多くの方が見学にられました。師走の1ヵ月間ボランティアの皆さんの応援で事故もなく無事に一大行事を終えることが出来ました。

「2014どんど焼き」を開催

従来自治会行事から完全にボランティアの行事に移行されて2回目の開催になります。今回も正午からちびっこ向けの餅つき大会、それが終わってから「どんど焼き」の神事、点火へと実施されました。少し風が強くやや心配もされましたが大した影響もなく無事終了致しました。



ちびっ子も参加しての餅つき



点火直後のどんど

例年のことながら乾杯の後の懇親会では同じ地域で居住しながら久しぶりにお会いする方も多くおられます。星田山手は色々な行事が多いといわれますが、これら行事をきっかけに地域の方々に常日頃から接触する機会を提供できればよいと思っております。今後も多くの方々の参加をお待ちしています。

